

編集・発行 農林水産省生産局技術普及課



「農作業中の熱中症を防ぐ」(外部リンク [一般社団法人日本農業機械化協会](#))

成)

<https://www.youtube.com/watch?v=xcCqOOtNYfY>

▼参考（熱中症に係る関連情報）

向こう3か月の天候の見通し（外部リンク 気象庁）

<https://www.data.jma.go.jp/cpd/longfcst/kaisetsu/?region=010000&term=P3M>

熱中症による救急搬送人員数（外部リンク 総務省消防庁）

<https://www.fdma.go.jp/disaster/heatstroke/post3.html>

熱中症予防情報サイト（外部リンク 環境省）

<https://www.wbgt.env.go.jp/alert.php>

農作業安全対策

https://www.maff.go.jp/j/seisan/sien/sizai/s_kikaika/anzen/index.html

※お問い合わせ先

農林水産省 農産局 技術普及課（担当：山本）

（03-6744-2107）

++・…… 病虫害発生予報の発表について ……・++

=====

◆「令和7年度 病虫害発生予報第5号(水稻特集)」(令和7年7月23日(水)付け)を発表しました。

【消費・安全局 植物防疫課】

=====

農林水産省は、今後の水稻の病虫害発生動向や防除について「病虫害発生予報第5号(水稻特集)」を発表しました。

普及指導員の皆様におかれては、病虫害防除所等と連携し、地域での防除が確実に実施されるようご指導をお願いします。

○今後発生量が多くなると予想される主要な病虫害及び地域

- ・斑点米カメムシ類（イネカメムシを含む）の発生が、北海道、東北、関東、甲信、北陸、東海、近畿、中国、四国及び九州の一部の地域で多くなると予想されています。
- ・縞葉枯病の発生が、南関東及び中国の一部の地域で多くなると予想されています。
- ・いもち病の発生が、甲信、中国及び四国の一部の地域で多くなると予想されています。
- ・紋枯病の発生が、四国の一部の地域で多くなると予想されています。

この他、地域によっては多くなると予想されている病虫害があるので注意してください。

また、今後も継続して気温が高くなる見込みであることから、病虫害の発生量の増加や発生時期の長期化により、水稻への被害が増えるおそれがあります。特に、斑点米カメムシ類の発生が全国的に多くなるおそれがあることから、発生状況を注視し、適期の防除を徹底してください。

▼詳細はこちら

- ・都道府県の発表する病虫害発生予察情報と併せてご利用ください。
○「令和7年度 病虫害発生予報第5号(水稻特集)」の発表について(令和7年7月23日付け農林水産省プレスリリース)

<https://www.maff.go.jp/j/press/syouan/syokubo/250723.html>

- 都道府県の病害虫発生予察情報など

<https://www.maff.go.jp/j/syouan/syokubo/gaicyu/yosatu/index.html>

※お問い合わせ先

農林水産省 消費・安全局 植物防疫課

(担当：岡田、城野、古澤) (03-3502-3382)

※メルマガの配信登録はこちら

<https://www.maff.go.jp/j/pr/e-mag/index.html>

※バックナンバーはこちら

https://www.maff.go.jp/j/seisan/gizyutu/hukyu/h_mailmag/index.html

※PDF形式のファイルの閲覧について

メールマガジンに記載したURLで、一部PDF形式のものがあります。

PDFファイルをご覧いただくためには農林水産省ホームページ

⇒ <https://www.maff.go.jp/j/use/link.html>

「3 PDFファイルについて」をご覧ください、「Get Adobe Reader」

のボタンで Adobe Reader をダウンロードしてください。